



オムスワはOkayama Medical Social Worker Association の頭文字の略語です。

岡山県医療ソーシャルワーカー協会事務局：重井医学研究所附属院内 岡山市南区山田 2117 <http://www.omswa.org/>

酷暑の折、西日本豪雨災害という大変な状況ではございますが、
皆様が体調を崩されませんようお祈り申し上げます。



この度の豪雨災害にて、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
また、会員の皆さまの中でも公私にわたり様々な支援活動に参加されている方もいらっしゃると思います。
当協会としてなにができるのか、理事会にて検討を重ねており、別紙にてご報告いたしますのでご覧ください。



研修会のお知らせ

【基礎コース】 1年目第3回・2・3年目第2回研修

日時：2018年9月22日（土） 9：45～16：30（受付9：15～）

場所：きらめきプラザ 401号室

内容：（午前）生活保護制度について （午後）ロールプレイ

講師：神戸市難福祉事務所 衛藤晃氏

対象：2018年度 基礎コース研修受講者

【指導者コース・専門コース合同研修】 **申込期限が迫っています！！**

「スーパービジョンの基礎を知る」をテーマに研修を企画しました。
スーパーバイザーとして指導方法に悩んでいる、スーパービジョン研修を受講したことが無いなど指導者のレベルも様々です。今回はグループスーパービジョンを通して職場で活かせる知識、技術の習得を目的としています。是非ご参加ください。

日時：2018年9月1日（土）13：30～16：30（受付13：00～）

9月2日（日）9：30～16：30（受付9：00～）

講師：美作大学生活科学部社会福祉学科准教授 堀川涼子氏

場所：倉敷在宅総合ケアセンター 4F 多目的ホール

内容：講義、演習

対象：A 会員4年目以上

参加要件：両日参加できること、事前課題（事例）を提出すること

申込期限：8/10（金）までに下記までFAXにてお申込みください

宮本整形外科病院 MSW吉房宛 FAX086-272-1555

事例提出期限：8/13（月）までに提出してください

※申込者に対し、事例様式をお送りします。事例作成が必要なため申込は早めに行ってください。



新人紹介文のオムスワ掲載について（受付期間延長しました）

新人の方の自己紹介文を募集します。今年度、協会に入会された方は7月号オムスワに同封した新人紹介用紙に記載の上、8月15日までに下記へ郵送してください。用紙が必要な場合も下記までお問い合わせください。
なお、掲載は順次行いますが、紙面の都合で遅くなることもありますのでご了承ください。

提出先：〒710-0142 倉敷市林2217 チクハ外科・胃腸科・肛門科病院 担当：井上



事務局からのお知らせ

【理事会報告】

6月29日開催

- 1 総会の振り返り
- 2 各部報告
研修部…研修報告、研修計画
広報出版部…協会ニュース
財務部…財務報告
- 3 全国会長会報告
- 4 ソーシャルワーカーデイ開催事項
- 5 中国地区大会、岡山県地域包括ケアシステム学会
- 6 その他

7月13日開催 常任理事会

- 1 豪雨災害に関する対応について
- 2 ソーシャルワーカーデイ開催延期について



【他団体研修会等のお知らせ】

岡山済生会総合病院 市民公開講座 緩和ケア病棟開設20周年記念講演

日 時：2018年9月1日（土）14時～16時

テーマ：「緩和ケア病棟20年の歩み」緩和ケア科診療部長 石原辰彦先生

「良き生、良き死」淀川キリスト教病院 理事長 柏木哲夫先生

会 場：岡山済生会総合病院 管理等4階さいゆうホール 岡山市北区国体町2-25

申込方法：電話・はがき・FAX・メールで氏名・電話番号・参加人数を明記

申込先：岡山済生会総合病院 市民公開講座係

〒700-8511 岡山市北区国体町2-25

TEL (086) 252-2211 内線12123～12125

FAX (086) 252-5562

mail kouza@okayamasaiseikai.or.jp

定 員：200名（先着順）

参加費：無料（どなたでも参加可能）

シンポジウム慈愛と福祉の先駆者たち2

日 時：2018年9月21日（金）14時～16時30分

テーマ：下駄と靴をはいた経営者 大原孫三郎

講 演：「資産家大原孫三郎の企業者活動と社会事業」 国土館大学教授 阿部武司氏

「科学的労務対策の先進的効果」 大原記念労働科学研究所所長 酒井一博氏

会 場：山陽新聞社さん太ホール

申込み：不要 料金：無料（どなたでも参加可能）

お問い合わせ：公益財団法人山陽放送学術文化財団 TEL：086-225-5541

*申込用紙が事務局にあります。ご希望の方は事務局へご連絡下さい。

【会員の異動】

入会A会員 藤森あい 宮本整形外科病院 伊瀬恭子 玉野市民病院

入会B会員 板谷利恵

退会A会員 新原彩加 岡山ろうさい病院 河合 遥 林道倫精神科神経科病院

退会B会員 加内菜穂 老人保健施設ゆうあい

所属変更 大田真一 津山中央病院 → 佐藤記念病院



新入会員紹介



役に立つ豆知識

がん患者の就労支援について

政府は、2007年に施行された『がん対策基本法』に基づき、『がん対策推進基本計画』を策定しています。その中で重点的に取り組む課題として、第1期計画では『①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とこれらを専門的に行う医療従事者の育成 ②がんと診断された時からの緩和ケアの推進 ③がん登録の推進』が挙げられました。2012年の第2期計画では、3人に1人は就労可能年齢で罹患している現状や、働く世代ががん罹患し社会から離れることによる影響などを鑑み、『④働く世代や小児へのがん対策の充実』が課題として追加されました。それにより、平成25年から『がん患者の就労に関する総合支援事業』として、がん患者が抱える就労に関する問題をくみ上げ、就労に関する適切な情報提供と相談支援を行うことを目的に、がん診療連携拠点病院の相談支援センター等に就労に関する専門家が配置されました。また、『治療と職業生活の両立等の支援対策事業』として、都道府県産業保健総合支援センターが経営者等の啓発セミナー開催や企業個別訪問、医療機関と連携し企業・労働者間の具体的調整の支援を行うこととなりました。2016年からは『がん患者等に対する就職支援事業』が全国実施となり、岡山県では岡山公共職業安定所と岡山大学病院が連携し、ハローワーク岡山と社会保険労務士による出張相談が開始となりました(図1)。就労支援は診療報酬でも評価され、2018年度の診療報酬改定で『療養・就労両立支援指導料』(資料1)が創設され、がん患者の就労支援について対応が押し進められています。

図1

がん・肝炎などの治療をしながら、働きたい方へ
仕事と治療の両立のための
**ハローワーク岡山と
社会保険労務士**による
出張相談が始まります

相談無料 秘密厳守

<p>ハローワーク岡山 岡山大学病院 出張相談 毎週木曜日 10時～16時</p>	<p>岡山県社会保険労務士会 岡山大学病院 出張相談 第2・4火曜日 13時～16時</p>
---	--

申込み先: 岡山大学病院 総合患者支援センター(がん相談支援センター)
電話: 086-235-7744(平日9:00～17:00)
場所: 岡山大学病院 外来棟1階 総合患者支援センター
*通院先医療機関を問いません。原則予約制で個別相談可能です。
秘密は守られますので安心してご相談ください。

資料1



療養・就労両立支援指導料1000点

がんと診断された患者について、就労の状況を考慮して療養上の指導を行うとともに、当該患者の同意を得て、産業医に対し、病状・治療計画・就労上の措置に関する意見等当該患者の就労と治療の両立に必要な情報を文書により提供した上で、当該産業医から助言を得て、治療計画の見直しを行った場合に、6月に1回に限り算定する。(医学通信社診療点数早見表より引用)

☆今月の担当は、木口(金光病院)、森田(倉敷第一病院)、安保(梶木病院)でした。
9月号の担当は、中野(倉敷記念病院)、岡部(玉島中央病院)、井上(チクバ外科)です。
尚、原稿を依頼される場合は、井上(チクバ外科)のメールアドレスまでお送りください。

締め切り 8月20日(月) t_inoue@chikubageka.jp

西日本豪雨災害に関するお知らせ

2018年8月号オムスワ

このたびの豪雨災害にて被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

7月5日から降り始めた雨は予想を超えた被害を各地にもたらしました。岡山県内でも50人以上の方が亡くなられた真備地区のみならず、多くの市町村で住民が浸水や土砂災害等の被害を受けています。

災害拠点病院等へ搬送された患者さんのほとんどが転院や退院の目途が立っているとのこと。一方で、地域の医療機関へ搬送又は転院された方の支援はこれからです。多くの施設も定員超過で被災者を受入れている現状があります。また、避難所生活や在宅避難を余儀なくされている方々で、特に高齢者の体調変化による救急搬送が増え、回復されても今後の生活の場をどうするかなど問題は山積みです。生活再建のための支援策も徐々に動き出していますが、その情報が必要な方に届くことが急務となっています。

当協会としての対応を検討するために、理事にて情報収集にあたり、7/13に緊急常任理事会を開催しました。情報の共有を行うと共に、今後の活動について検討しました。

協会としては、行政やすでに活動を始めている他団体との協働の道を探ることとなりました。会員の皆さんが参加できるように情報提供を行っていきます。下記は2018年7月30日現在の情報です。各自最新の情報をご確認ください。準備が整い次第、協会ホームページへも掲載予定です。

①被災された会員についての情報提供をお願いします！

被災された会員、もしくは被災された会員の状況をご存じの方がおられましたら、可能な範囲で結構ですので、事務局（重井医学研究所附属病院：平松）まで情報をお寄せください。

②会員有志からの募金にご協力をお願いします！

最寄りの下記理事まで現金にてお届けください。8月27日(月)理事会にて取りまとめます。義援金として被災者支援に充てさせていただきます。

岡山大学病院	石橋 京子	重井医学研究所附属病院	平松 直美
水島協同病院	森田 千賀子	水島中央病院	若林 里佳
かとう内科並木通り診療所	横山 幸生	みわ記念病院	原田 久美子
川崎医科大学附属病院	武内 宏憲	岡山ひだまりの里病院	山川 ちづる
津山中央病院	大田 真一	南岡山医療センター	有友 公
玉島病院	有本 明美	倉敷平成病院	森 智
倉敷中央病院	長瀬 紀子	玉島協同病院	八谷 直博
宮本整形外科病院	吉房 江里		

③岡山県災害派遣福祉チーム（DWAT）について

岡山県社会福祉協議会が運営する、福祉的支援が必要な要配慮者への支援活動です。すでに真備町3つの避難所での活動が始まっています。第1期募集締め切りが7/13であったため当協会からは常任理事2名のみが申込みましたが、希望者が多く今期は参加できませんでした。8月後半の第2期募集もあり、引き続き調整していきます。

④災害支援ネットワークおかやまへの参加

岡山県総合福祉会館にて開催された会議に、7/19(木)常任理事2名、7/26(木)1名が参加しました。様々な団体より活動の報告や情報共有、各団体の繋がりの場ともなっており、当協会への協力要請も受けています。定例会への参加を通して、被災者支援について他機関の方々とも協議を行っていきます。

また、クローズドで専門職の募集をかけている団体もありますので、今後何かの活動に参加したいなど考えておられる方は、活動できる時間帯や内容等の情報を事務局へご連絡いただければ、適宜情報を提供させていただきます。

⑤被災者支援に関する情報について

被災地では多くのボランティアを求めています。被災地のボランティア情報は岡山県災害ボランティア特設サイト「Team Kibi-Dan-Go」で得ることができます。 <https://team-kibidango.vc/>

また、会員で既にボランティア活動をされている方や、職場や各種団体での被災地支援の活動等の情報がありましたら、事務局までお知らせください。

既に被災地を支援されている方、これから支援に取り組まれるみなさまには、厳しい暑さがつづいておりますので、くれぐれも体調には気をつけて活動ください